

Mizuho Daily Market Report

2025/12/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.08	156.23	▲0.82	+1.51
EUR	1.1780	1.1795	+0.0033	+0.0048
AUD	0.6676	0.6702	+0.0045	+0.0070
SGD	1.2865	1.2853	▲0.0035	▲0.0040
CNY	7.0284	7.0296	▲0.0074	▲0.0130
MYR	4.0649	4.0642	▲0.0140	▲0.0218
THB	31.12	31.12	▲0.06	▲0.40
IDR	16782	16780	+4	+88
PHP	58.85	58.85	+0.13	+0.10
INR	89.71	89.66	+0.01	▲1.37
VND	26331	26331	+0	▲9

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.163%	+0.0 bp	+1.8 bp
日本(10年)	2.034%	▲5.1 bp	+7.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.862%	▲3.5 bp	+1.7 bp
オーストラリア(5年)	4.281%	▲5.3 bp	+1.3 bp
シンガポール(5年)	1.889%	▲1.0 bp	+2.0 bp
中国(5年)	1.609%	+1.1 bp	▲1.8 bp
マレーシア(5年)	3.260%	▲0.9 bp	▲3.0 bp
タイ(5年)	1.272%	▲0.2 bp	▲3.2 bp
インドネシア(5年)	5.628%	▲2.2 bp	+0.5 bp
フィリピン(5年)	5.753%	+1.6 bp	+4.3 bp
インド(5年)	6.405%	▲3.2 bp	+8.3 bp
ベトナム(5年)	3.235%	+0.7 bp	+0.7 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,442.41	+0.2%	+0.7%
N225(日本)	50,412.87	+0.0%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	5,749.28	+0.1%	+0.6%
ASX(オーストラリア)	5,326.71	+0.2%	+2.0%
FTSTI(シンガポール)	4,638.97	+0.6%	+1.3%
SSEC(中国)	3,919.98	+0.1%	+2.5%
SENSEX(インド)	85,524.84	▲0.0%	+1.0%
JKSE(インドネシア)	8,584.78	▲0.7%	▲1.2%
KLSE(マレーシア)	1,676.64	+0.3%	+1.7%
PSE(フィリピン)	6,041.91	+0.0%	▲0.2%
SETI(タイ)	1,271.11	+0.1%	+0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,772.15	+1.2%	+5.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.67	+1.0%	+3.4%
金	4,484.47	+0.9%	+4.2%
原油(WTI)	58.38	+0.6%	+1.1%
銅	11,931.58	+0.0%	+3.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0260	—	7.1440
USD/MYR	4.0550	—	4.1180
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16400	—	16850
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台後半でオープン。前日の片山財務相の円安牽制発言が意識されてかじりじりと値を切り下げる展開。午後には155円台後半まで下落するも同水準では買い戻され156円台を回復し、156円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は堅調推移。マレーシアリンギットとタイバーツが一時数年ぶりの高値をつけた。

欧州時間のドル円は156円台前半でスタート。米第3四半期GDPの公表を控え、大きな値動きは限定的となり、その後156円近辺でNYに引き継がれた。NY市場のドル円は朝方に発表された米第3四半期GDP(速報値)が市場予想を上回った事が好感され、発表後は米金利の上昇と共に買いが優勢となり、156円台半ばまで上昇する。しかし、続いて発表された米12月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回った事が上値を抑え、156円台前半まで反落し、同水準でクローズとなった。

【金利】

昨日の米債利回りは短期ゾーンが上昇する一方で、長期ゾーンは概ね横ばいとなった。昨日公表の米第3四半期GDPの堅調な結果が示されると、長期ゾーン含め米債利回りが上昇する場面も見られたが、続いて公表された米12月コンファレンスボード消費者信頼感指数が軟調な結果となり、終盤にかけて上昇幅を縮小。結局米10年債利回りは前日比はほぼ変わらずの4.163%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。直近の片山財務相による円安牽制発言や、昨日公表の米経済指標が強弱入り混じる内容だったことを踏まえると、本日のドル円の上昇余地は限定的と考えられる。また、明日のクリスマスのかけて市場参加者が減少し、徐々に流動性が薄まっていくことが想定されるため、方向感見出しづらく、レンジ推移となると予想する。

【本日の予定】

(日本) 10月 景気動向指数(確)
(日本) 11月 企業向けサービス価格指数
(日本) 日銀 議事要旨
(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y、25y超
(アジア) 11月 韓国 ティスカウトストア売上高
(アジア) 12月 韓国 消費者信頼感
(アジア) 休場 フィリピン、マレーシア
(欧州) 休場 独、伊、スイス
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(7Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を書信でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。